

高山市新火葬場建設設計公募型プロポーザル審査要領

1 目的

この要領は、「高山市新火葬場建設に係る設計及び工事監理業務委託」に係る契約候補者を選定するための審査方法について定めることを目的とする。

2 審査の方法

契約候補者選定の審査方法は以下のとおりとする。

(1) 審査委員

学識経験者及び外部有識者3名、本市の職員2名の計5名（非公表）とする。

(2) 審査の対象

別に定める「高山市新火葬場建設設計公募型プロポーザル実施要領」の「7 技術提案書等の提出」に示す提出書類及び「8 プレゼンテーション及びヒアリング」に示す参加者によるプレゼンテーションとする。

(3) 審査項目及び配点

別紙1「高山市新火葬場建設設計公募型プロポーザル評価基準表」のとおりとする。

(4) 契約候補者の選定方法

ア 別紙2「高山市新火葬場建設設計公募型プロポーザル審査評価表」により各審査委員が評価し、合計点により順位を付す。

イ 順位が1位の参加者を契約候補者とする。

(5) 同点の取り扱い

ア 合計点が同点だった場合は、それらの者のみを対象として再審査を行い、順位を決定する。

イ 再審査においても、なお同点だった場合は、各審査委員の協議によって順位を決定する。

(6) 最低基準

ア 総評価点数の6割を最低基準点とし、各審査委員の採点結果の総合計が最低基準点を満たさない参加者は選定の対象としない。

イ 参加者全員が最低基準点に満たない場合は、参加者全員に再提出を求め再度審査を実施するものとする。

(7) 参加者が1者の場合又は無い場合の取扱い

ア 最低基準点を満たす場合は当該参加者を契約候補者とし、最低基準点に満たない場合は参加者に再提出を求め、再度審査を実施するものとする。

イ 参加者が無い場合は再度公募を実施する。

〔別紙 1〕

高山市新火葬場建設設計公募型プロポーザル評価基準表

審査項目		評価の視点	配点
業務実施体制		業務を円滑に遂行できるプロジェクト体制が構築されている	15 点
		実務経験を有する技術者・担当者が配置されている	15 点
技術提案書の内容	故人の旅立ちにふさわしい厳かな空間づくり	別れの空間は静かで落ち着いた非日常の雰囲気が感じられる提案となっている	15 点
		他の利用者を気にすることなく心ゆくまでお別れができるなど、プライバシーが守られる提案となっている	10 点
		家族葬などの小規模な葬儀のニーズにも対応できる提案となっている	10 点
	見送る人々にとってやさしく温もりのある空間づくり	待合空間は多様な過ごし方に対応できる提案となっている	15 点
		遺族や会葬者の心情に配慮し、安らぎや癒しを感じられる提案となっている	10 点
		建物内に外の景色や自然光を導入するなど、明るく暖かみを感じられる提案となっている	10 点
	高山の自然・文化・伝統に根差した高山らしい空間づくり	外観（外装）や内観（内装）は高山の自然・文化・伝統が感じられる提案となっている	15 点
		建築物や工作物は周囲の景観との調和が図られる提案となっている	10 点
		豊かな自然環境を活かした外構・ランドスケープの提案となっている	10 点
	公共施設としてふさわしい施設整備	コストの縮減や工期の短縮を考慮した提案となっている	15 点
		維持管理のしやすさを考慮した提案となっている	10 点
		火葬場への負のイメージの払拭が図られる提案となっている	10 点
		職員が働きやすく効率的に管理運営できる提案となっている	10 点
		自然災害や降積雪に配慮した提案となっている	10 点
		現火葬場の利用者への影響や近隣住民等の安全・安心に配慮した工事施工方法の提案となっている	10 点
合計			200 点

高山市新火葬場建設設計公募型プロポーザル審査評価表

参加者		(符号)								審査委員	
審査項目		評価の視点	配点	評価及び点数						評価 点数	コメント
				とても 優れている	優れている	普通	やや 劣っている	劣っている	提案なし 該当なし		
業務実施体制		業務を円滑に遂行できるプロジェクト体制が構築されている	15	15	12	9	6	3	0		
		実務経験を有する技術者・担当者が配置されている	15	15	12	9	6	3	0		
技術 提案書 の 内 容	故人の旅立ちにふ さわしい厳かな空 間づくり	別れの空間は静かで落ち着いた非日常の雰囲気が感じられ る提案となっている	15	15	12	9	6	3	0		
		他の利用者を気にすることなく心ゆくまでお別れができる など、プライバシーが守られる提案となっている	10	10	8	6	4	2	0		
		家族葬などの小規模な葬儀のニーズにも対応できる提案と なってる	10	10	8	6	4	2	0		
	見送る人々にとっ てやさしく温もり のある空間づくり	待合空間は多様な過ごし方に対応できる提案となっている	15	15	12	9	6	3	0		
		遺族や会葬者の心情に配慮し、安らぎや癒しを感じられる 提案となっている	10	10	8	6	4	2	0		
		建物内に外の景色や自然光を導入するなど、明るく暖かみ が感じられる提案となっている	10	10	8	6	4	2	0		
	高山の自然・文化 ・伝統に根差した 高山らしい空間づ くり	外観（外装）や内観（内装）は高山の自然・文化・伝統が 感じられる提案となっている	15	15	12	9	6	3	0		
		建築物や工作物は周囲の景観との調和が図られる提案とな っている	10	10	8	6	4	2	0		
		豊かな自然環境を活かした外構・ランドスケープの提案とな っている	10	10	8	6	4	2	0		
	公共施設としてふ さわしい施設整備	コストの縮減や工期の短縮を考慮した提案となっている	15	15	12	9	6	3	0		
		維持管理のしやすさを考慮した提案となっている	10	10	8	6	4	2	0		
		火葬場への負のイメージの払拭が図られる提案となってい る	10	10	8	6	4	2	0		
		職員が働きやすく効率的に管理運営できる提案となってい る	10	10	8	6	4	2	0		
		自然災害や降積雪に配慮した提案となっている	10	10	8	6	4	2	0		
		現火葬場の利用者への影響や近隣住民等の安全・安心に配 慮した工事施工方法の提案となっている	10	10	8	6	4	2	0		
合計			200								